

美濃加茂都市計画下水道の変更 (坂 祝 町 決 定)

計 画 書

令和 7 年度

岐 阜 県 加 茂 郡 坂 祝 町

美濃加茂都市計画下水道の変更（坂祝町決定）

美濃加茂都市計画坂祝町公共下水道「2. 排水区域」を次のように変更する。

2. 排水区域

「排水区域は総括図表示のとおり」 （備 考）面積 約 389ha 【汚水】

【理 由】

公共下水道の効率的な整備促進・運営管理のため都市計画の変更（排水区域の変更）を行い、公共用水域の水質保全と健全な都市の発展に資するものである。

【都市計画変更理由書】

坂祝町公共下水道は、木曽川右岸流域下水道区域に位置付けられ、昭和 63 年に流域関連の公共下水道として全体計画を策定し、同年度（昭和 63 年 12 月）に当初の都市計画決定を行った。その後、幾度かの区域拡大等の見直し・変更を行い、現在の都市計画決定の排水区域は、令和 2 年 12 月に位置付けた約 338ha の区域となっている。

近年、汚水処理施設の事業運営については、人口減少に伴う使用料収入の減少、職員数の減少による執行体制の脆弱化、施設等の老朽化に伴う改築更新投資によりその経営環境は厳しさを増しており、効率的な事業運営が求められている。そのような状況を受け、令和 5 年 3 月に本町の農業集落排水事業（黒岩地区、一色地区、深萱・西部地区）を廃止し、近接する下水道へ統合を行うロードマップを示した「岐阜県汚水処理事業広域化・共同化計画」が公表された。

今回の都市計画決定の変更は、この統合施策を順次実現していくため、供用開始年度が最も古く、直近で処理場の老朽化進行（維持管理費の増大）の懸念がある農業集落排水事業深萱・西部地区を下水道の排水区域として位置付けるものである。これにより、多額の維持管理費や更新改築投資が必要となる農業集落排水事業の処理施設を廃止し、汚水処理原価の安価な下水道で運営管理することで、大幅な経営状況の改善が見込めるものである。

なお、その他の地区（黒岩地区、一色地区）についても、順次統合を図っていくが、関連部署・機関等含め調整中のため、将来的に接続時期が確定した後に改めて都市計画決定排水区域として変更、位置付けるものとする。

よって、下水道全体計画区域（459.4ha）のうち、今回統合を図る深萱・西部地区を含め約 389ha を汚水排水区域とし、引き続き生活環境の改善と公共用水域における水質汚濁を防止し、住み良い健全な都市の建設を目指して整備を進めていくものである。